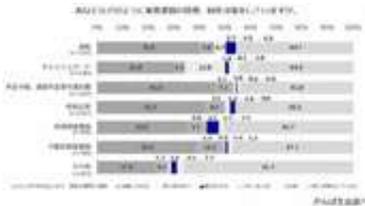


●話題を追って[1]:「防災の日」の各種意識調査より

リサーチ主体・分野によって興味深い「防災意識調査」より
「防災の日」に向けた各種防災意識調査。“不謹慎”と言わないで…非常持ち出し袋にあとひと品、お酒入れる？



スカパーJSAT調査より、「防災意識を高めるためにはどのようなことが必要だと思うか」
(画像クリックで拡大表示)



かんぽ生命保険調査より「重要書類の管理・紛失対策」
(画像クリックで拡大表示)



カクヤス調査より「非常持ち出し袋にお酒を入れる派は45%」
(画像クリックで拡大表示)

9月1日「防災の日」に向けた、各種防災意識調査結果が次々とリリースされている。そのなかからユニークな分野・テーマでの調査結果を以下、紹介する(8月30日までに本紙入手分より/青タイトルクリックで情報源へリンク)。

【スカパーJSAT:9月1日「防災の日」 認知率は64%】

衛星通信サービスのスカパーJSAT株式会社が、全国の15歳～69歳の男女1000名を対象に「防災に関する調査」をインターネットで実施。全回答者に、9月1日「防災の日」を「知っていた」は64.0%、「知らなかった」は36.0%。知っていた人の割合は男女とも20代(男性48.2%、女性49.4%)が最も高く、60代(男性86.7%、女性80.7%)が最も高かった。

【かんぽ生命保険:「資産の防災」に関する意識調査】

株式会社かんぽ生命保険が、全国の20～70代男女1329名を対象に「資産の防災に関する調査」を実施。その結果、「重要書類の管理や保管の工夫」といった「資産の防災」が盲点になっていること、災害の影響ですぐにアクセスできるか自信がない資産＝災害時の「もやもや資産」は、国内に推定560兆円あることが明らかに。

【カクヤス:非常持ち出し袋にお酒も派が約5割】

「なんでも酒やカクヤス」の株式会社カクヤスが、メルマガ登録ユーザーを対象に、「わが家の防災対策」についてアンケート調査。毎晩晩酌が欠かせないという酒が好きなカクヤスユーザーたちだからこそ聞いてみたい気になる質問——「非常持ち出し袋にあと一つ何かを入れるとしたら、お酒を入れたらどうか?」「不謹慎」と簡単には言えない、その理由も含めて、なるほど感も……

【メガネトップ:災害用にメガネやコンタクトレンズを備えている?】

「眼鏡市場」を全国1011店舗展開する株式会社メガネトップの調査。いざというときに「命を守る行動」を行うため、「見える」を維持することは非常に重要。メガネを常時必要とする人が意外に備えていない緊急代替用メガネの備え(その緊急代替用メガネ、ちゃんと度が合っていますか?)。

【ニフティ:小中学生が避難時に持っていくもの第1位「携帯電話・スマホ」】

ニフティ株式会社運営の子ども向けサイト「ニフティキッズ」で、アンケート調査を実施。学校での防災教育の成果か、自宅近くの避難所を知っている小中学生は89%! 「避難するとき、なにを持って行く?」、第1位は「携帯電話・スマホ」。

BOSAI+ Topics



『もしもフェス渋谷2022』より マップ・ブース情報
(画像クリックで拡大表示)

●代々木公園で みんなで楽しく防災・減災を考えよう
『もしもフェス渋谷2022』9月3日(土)・4日(日)開催

渋谷区観光協会(東京都渋谷区)と渋谷未来デザイン、こくみん共済coop<全労済>(全国労働者共済生活協同組合連合会)の3団体は、渋谷区の共催のもと、『もしもフェス渋谷2022』を、9月3日(土)・4日(日)の2日間、代々木公園で開催する。

『もしもフェス渋谷2022』は、2019年まで開催されていた渋谷区総合防災訓練(SHIBUYA BOSAI FES)の流れをくんで、渋谷区民・来街者参加型で「防災・減災」を普及啓発する新しいイベント。もしもの体力勝負「SPARTAN RACE」(大地震が起きたときに身を守る身体の動かし方を体験)や、防災キャンプ「ハピキャン」、自衛隊炊事車炊き出しなど、盛りだくさんのコンテンツやステージイベントが楽しめる。

9月の防災月間の始まりの週末を、家族、友人誘い合わせのうえ、代々木公園に遊びに来てほしいとのことだ(詳細は下記リンク参照)。

>>『もしもフェス渋谷2022』